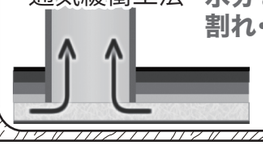
人にやさしく
地球にやさしい
大日新聞
65号

大日化成株式会社
〒571-0030　大阪府門真市末広町 8-13
TEL：06-6909-6755　FAX：06-6909-6702
URL：https://dainichikasei.co.jp

通気緩衝工法　水分を逃がし防水層の割れ・ふくれを防ぎます

BIGSUN
RX 工法

冬期のエポキシ施工の際の注意点について

施工作業者様においては日々異なる環境での塗装作業において材料の「癖」をご理解いただき、私共塗料メーカーの製品を使いこなしていただいていることと存じます。

夏場の暑さ、冬場の寒さ、湿気、紫外線など作業環境に影響を与える因子は多岐にわたります。一つの現場でも昨日問題なく施工できていた材料が今日は重くて塗れなかったり、材料がダレてしまったり。昨日塗った場所は大丈夫なのに今日塗ったところは発泡してしまったり、固まらなかったり。環境による不具合は様々です。どんな温湿度環境でも屋内外問わず同じ作業性で施工できる。そんな製品が作れたらいいのにな、と常々考えております。

しかし、機能性材料（塗料）は本来求められている塗装後の機能性があってこそ、作業性に関しては施工のプロフェッショナルに材料の「癖」をご理解いただき、頼らざるを得ないところが実情であります。

今回は弊社の一部製品の「癖」についてご紹介します。上水施設、下水処理施設の防食材として広く普及している「エポキシ樹脂塗料」。弊社では上水道施設のコンクリート防食として「JWWA K 143」および「厚生労働省令第 15 号」に適合した「スカイレジン AQ-2500」。下水処理施設のコンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル」（下団マニュアル）に適合した「スカイレジン FE シリーズ」の主なラインナップがございます。

これらのエポキシ樹脂塗料は上水用ではコンクリートを保護しながら水質には影響を与えず、下水用ではコンクリートを様々な薬品（酸やアルカリなどの腐食性物質）から保護することが可能であり、上下水道施設のライフサイクルコスト低減に寄与します。ただ、塗装作業については注意しなければならない「癖」があります。

最も多く声を頂くのは環境温度に対する粘性の変化（感温性）が敏感であることです。冬場にエポキシ樹脂塗料を施工し、刷毛（コテ）が重く作業しづらい、夏場は塗りやすいがダレてしまうと感じられた方は多いのではないでしょうか。多くのメーカーはこれについて、季節区分（夏用、冬用、通年用など）を設定して対処していますが、一般的にエポキシ樹脂は低温になるほど粘度が上がり、硬く（重く）逆に高温になるほど粘度が下がり軟らかくなる（軽くなる）特徴がありますが、低温側での粘性変化は顕著で特に 5℃を下回ると反応硬化性のエポキシ樹脂は反応硬化自体が極端に遅くなり、なかなか硬化しなくなってしまいます。翌日になっても手について、触れないといった経験をされた方もいらっしゃるのではないでしょうか。

弊社では「YOU TUBE 大日化成チャンネル」にて冬場のエポキシ樹脂塗料の取り扱いについて参考としていただくための動画を公開しております。また、そのほかにも混合時の注意点などご覧になっていただくことが可能です。ぜひご覧いただき作業の参考にお役立て頂ければ幸いです。

YouTube で検索

大日化成チャンネル

今年も 11 月から「冬用ビッグサン」の販売を開始します！

今年の夏も気温が高い猛暑日が多く、防水施工業者の皆様も現場作業では苦労されたと思います。やっと涼しくなって作業もやりやすくなったと思ったのも束の間、すぐに寒い季節がやって来ます。

ビッグサンのような水性材料は、気温が低いとなかなか乾燥硬化が進まず、材料の硬化待ちの時間が長くなってしまうため、冬の時期は敬遠されがちでした。

そこで登場したのが冬用ビッグサン「SC-800・R-800」です。今年で販売 9 年目のシーズンになり、かなり認知されてきていますが、まだ使った事がないというユーザーの方もいらっしゃると思いますので、再度、冬用ビッグサンの特長を紹介させていただきます。

①低温環境でも硬化が速く、作業が進められます。

冬用ビッグサンは、日中の最高気温が 10℃を下回るような環境（大日 HP 内の紹介動画では、日中の最高気温約 6℃の環境で通年用ビッグサンと硬化時間の比較実験を行ってます。）でも 3 時間程で、上に乗っても大丈夫なくらいに硬化が進みます。通年用ビッグサンでは 1 日 1 工程ずつしか進められないような環境でも、多く作業を進める事が可能になります。

②材料の配合が大変わかりやすい。

冬用ビッグサンの SC-800 と R-800 の配合比は 1：1 で、水添加も必要無いため、非常にわかりやすくなっております。例えば「あと 2 kg だけ防水材を作りたい！」という場合は、SC-800 と R-800 をそれぞれ 1 kgずつ計量して混合するだけです！水の添加も必要ありませんので大変判りやすくなっております。

③白華が発生し難い材料です。

冬用ビッグサンは、材料をすべて一から新しく設計しており、低温時での硬化速度が速いため、白華が発生し難い製品となっております。（※冬用ビッグサンでも未硬化の状態で水分の補給があると白華が発生する可能性があります。日没ギリギリまでの作業は避けて下さい。）

④コスパに優れた材料です。

荷姿は 32 kgセットで通年用ビッグサンと同じですが、価格は 10～15％程、割高になっています。「あぁ、やっぱり材料代が高くつくのか！」と思って、今まで使用に二の足を踏んでいたそこの貴方！

確かに材料のセット価格は少し高くなっていますが、規定塗布量が通年用ビッグサンより 20％程少なくなっているため、㎡当りの使用材料単価にすると、ほとんど同じなんです！

作業時間を短縮できる事を含めてトータルで考えれば、非常にコスパに優れた製品となっております。

以上のような優れた特長を持つ「冬用ビッグサン」。未体験の方は是非一度お試しください！

スカイコートW

＜タイル張り面の透明外壁防水材＞

スカイコートWは、透明度の高い水系ウレタン樹脂を主成分とした１液型外壁用透明防水材です。透明な塗膜な為、タイル仕上げの意匠性をそのままに雨水の侵入を防ぐことができます。

透明な塗膜でタイル仕上げの意匠性はそのまま!!

主な特長

1．オール水系
2．超高性能被膜
3．優れた施工性
4．防カビ・防藻機能

詳しくは
YouTube
大日化成
チャンネルで

大日化成チャンネル

こんなところで活躍しています

分譲マンション屋上（VUS500）

下地調整材シリーズ 他工法でも活用いただけます

スカイレジンWE

スカイレジン WE は水系エポキシ樹脂をベースとするローラー施工タイプのエポキシポリマーセメント系下地調整材

EPC－T

２材型・水系エポキシ樹脂ベースの薄付けタイプ素地調整材 下団１種合格品

エポフィラー

水系エポキシモルタルでありながら画期的な２材で使いやすい

プライマーE

各種溶剤系及び無溶剤系、水系材料の下塗りプライマーとして使用が可能

BIGSUN ラピタルエース

＜速硬型軽量プレミックスモルタル＞

コンクリート欠損部の補修に最適なポリマーセメントモルタル

速硬
軽量
薄塗りから厚塗りまで可能
取扱簡単!!

日本の緑化事情 / 光合成で大気浄化できる?

植物が光合成をする際に有害物質の「浄化作用」がある事が解っています。

つまり、大気中の汚染物質を吸収し浄化する「生化学的作用」があるのです。例えば観葉植物で多用されているポプラ。これは二酸化窒素の同化能力が非常に高いとわかっています。ということは、都会の交通量の多い道路などをポプラで埋め尽くすとかなりの効果が上がるわけです。

明治神宮など都会にありながらも広大な緑化区域で大気汚染度を計測したところ、緑地の中心部では周辺部に比べて5〜60%まで低下していました。神宮の森の空気は美味しいというのは、感覚では無く空気はあるいみ澄んでいるのです。

実際には植物によって吸収には差があることもわかっていますし、植物の設置状況によっても差があるのですが、適切な植物品種や配置をおこなえば、高効率で吸収させることは可能です。

これらの理屈を応用した製品も出現していますが、まだまだ過渡期でもあり価格も高いことから直ぐには普及は出来ないと思いますが、植物を利用して効率よく大気を浄化する仕組みづくりは大切なことだと考えます。

このように強制的にする方法も今後発達していくと思われますが、まずは植物を増やすことが最重要課題と考えます。

神宮の森で空気が美味しいと言うことを裏付けるものとして、英国のエクセター大学の研究チームは、「大気汚染が悪い都市部でも樹木が多い地域ならば、喘息で入院するリスクは低下する」という論文を発表しています。

少ないより多い方がよい「一つ一つの積み重ねが大きな効果を得る」まさのこれにつきると思います。

スタッフ紹介

大日新聞に関するお問い合わせ・ご意見などはホームページ及び
大日化成株式会社 06-6909-6755 までお願いいたします。

岡山工場・製造部で事務をしております、瀬島あいと申します。入社後3年経ってもまだまだ知識不足で日々勉強の毎日です。

私の業務内容としましては、電話や来客応対、タイムカードの集計、仕入処理、作業票の入力、出荷業務などです。出荷業務は以前は送り状の作成をメインに行っておりました。最近では新入社員の方に引継ぎ、私は出荷指示の業務を覚えるべく先輩に指導いただいております。

前職は本屋・レンタルショップ・アパレルでの販売スタッフなど様々なジャンルの仕事を経験してまいりました。短期やスポットバイトもありますが、どれも私の経験値となり、仕事や生活する上で役立っております。

私には二人の娘がおります。小学校2年生と保育園年長さんです。二人とも海の生物や恐竜に大変興味があります。子供の「好き」は期間が短かかったりしますので、「好き」なうちに知識を増やしたり良い経験ができるようにと思っています。水族館や動物園へ行ったり、図鑑を買ったりします。最近では図書館もよく利用しています。図書館で借りた本が気に入れば、いつでも読めるようにと買ったりもします。

我が家の教育方針の中に、「本に関しては子供が欲しいと言ったらすぐに買う」があります。誕生日やクリスマスなどの特別なプレゼントとしてではなく、日常的に親しめるようにとの思いからです。また、恐竜の熱が冷めないうちに、福井県の恐竜博物館、福岡県のいのちのたび博物館へ連れて行ってあげたいと思っています。個人的にも興味がありますので、なるべく早く行きたいところです。

まだまだ若輩者ではありますが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

DAINICHI CHEMICAL CO.,LTD.

●本社
〒571-0030　大阪府門真市末広町 8-13
TEL：06-6909-6755(代)　/　FAX：06-6909-6702
●東京支店
〒105-0012　東京都港区芝大門 1-4-14 芝栄太楼ビル 5F
TEL：03-3436-3801(代)　/　FAX：03-3436-3803

大日新聞に関するお問い合わせ・ご意見などはホームページ及び
大日化成株式会社 06-6909-6755 までお願いいたします。

URL : https://dainichikasei.cp.jp

Vol.62

映画で学ぶ環境問題

ドント・ルック・アップ
原題：Don't Look Up

監　督：アダム・マッケイ
制　作：アダム・マッケイ
ケビン・メシック
出演者：レオナルド・ディカプリオ
ジェニファー・ローレンス
メリル・ストリープ
上　映：138 分
配　給：Netflix
公　開：2021 年（日本）

ドント・ルック・アップというタイトルだけでは何の映画なのかが判りかねるタイトルですが、主演は環境活動に熱心に力を注ぐ誰もが知るハリウッドスター、レオナルド・ディカプリオ。そしてジェニファ・ローレンス。米大統領役としてメリル・ストリープなど大物俳優満載の作品なのでジャケ買い的に無条件に見始める方も多いかもしれません。

映画の内容は、天文学者ミンディ（ディレオナルド・ディカプリオ）が大学院生ケイト（ジェニファ・ローレンス）から巨大彗星が地球に衝突する可能性があると報告を受けます。そして自分でもデータを解析し高確率で衝突することを確信し一大事と政治家を動かしホワイトハウス（米大統領）に報告します。そしてテレビにも出演し事の重大さを訴えるのですが、変人扱いをされ誰も耳を貸そうとしません。

結果としては衝突し巨大津波や巨大地震が起きてしまいます。

物語は誰も耳を貸そうとしない中、奔走し事実を訴えるところですが誰にも相手にされないことにあります。

「ドント・ルック・アップ」直訳すれば「見上げるな」と言う事ですが、これを深く考えてみると、空から彗星が突っ込んでくるのに、見上げるな。とは、昨今フェイクニュースでさも実際に起こっているかのようなものがよく出回ります。それらをファクトチェックし嘘である事を暴く。これの繰り返しです。

見上げるなとは、騒動などは嘘の塗り固めばっかりで見るなって事では無いでしょうか。つまりは見て見ぬ振り、最近の言葉であればスルーせよ。というふうに現代社会を風刺していると思えてしまいます。

現在の環境問題においても同じ様なことが思えてきます。学者が何年もかかり研究した結果「危険である」と発表しても相手にしない。耳を貸さない。ことが大半では無いでしょうか。もっともその発表が真実に基づかずデタラメや自分は正しいという思考性が強いものは別です。

映画の中では、政治家やマンモス企業の都合の良いように解釈され利益優先で進んでしまいます。これは映画の中、娯楽の中での話しなので良いのかもしれませんが、実際の世の中においてはあってはならない事であると思います。

昨今の流行なのか意図があるのか何とも言えませんが、環境問題に貢献していることを前面に出すことが企業にとって有益になる趣があります。

全ての学者の意見が正しいとは思いません。なかには有名になりたいからという人もいることでしょう、遠からずそうなってしまうという的を射た発表もある事でしょう。

そういった発表を他人事にせず、聞く耳を持ち有る程度何が正しいのかファクトチェックまでするのは困難ですが、関心を持つ。ということが重要では無いかと思います。

彗星が衝突するという映画ではありますが、現代の政治や国際社会を風刺し聞く耳を持とうよ。でないと死滅してしまうよ。と感じさせてくれる作品です。